

# レファレンス だより

2009年9月号  
No. 82

福岡市総合図書館  
図書利用課 相談係  
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

## ■レファレンス受付件数（2009年6月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
148	1,988	662	558	302
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
460	153	397	1,547	6,215

（開館日 23日 一日平均 270件）



## 今月のレファレンス徹底解説！

Q：日本におけるチーズの生産、消費などの動向について知りたい。

### ■食品関係の統計や年鑑類で、データを確認してみる

#### 『牛乳乳製品統計 平成18年』

（農林水産省大臣官房統計部／編集 農林統計協会 2008年）2階 C16 R648.1/ギ  
乳製品生産量（月別）や全国・乳製品生産量（昭和62年～平成19年3月まで）の中にデータあり。平成18年の生産量は、全国で124,885,815kg、対前年比は101.9%とある。

#### 『日本人の食生活を読み解くデータ総覧 2006』

（生活情報センター編集部／編集 生活情報センター 2005年）2階 C3 R498.5/ニ/ビヅ 2  
チーズは種類によって製造量に増減があるものの、総消費量は増加傾向にある。また、年齢別では高齢者層ほど全く食べない人の割合が増えていくことがわかる。そのほか、チーズに対するイメージの調査などもあり。チーズ普及協会などの専門機関やインターネットでの調べ方も紹介している。

#### 『食品トレンド '08～'09 産業編 業種別実勢グラフ』

（日本食糧新聞社 2008年）2階 C3 R588.09/シ/ビヅ 2

メーカーシェアやチーズの種類別構成比などのデータと解説が記載されている。トレンドとして、各社から“日本人にあうチーズ”をキーワードにした商品が登場している。

『食品トレンド '08～'09 総合編 基礎データ』（日本食糧新聞社 2008年）2階 C3 R588.09/シ/ビヅ 2  
チーズの1世帯当たり年間支出金額（2003年～2007年）の推移が記載されており、金額は2004年にいったん減少するもののそれ以降は増加をたどっている。

### ■雑誌記事を確認する

#### 『酒類食品統計月報 2009年6月号・2008年11月号』（日刊経済通信社）2階 MI-4

『酒類食品統計月報』には、毎年6月号、11月号にチーズ業界の特集が組まれていて、需給状況、生産量、購入状況、輸入量などの各種統計が記載されている。2008年度の消費量は、チーズの値上げの影響で10年前の水準に後退している。メーカーごとの販売実績や新商品についても記述あり。

### ■インターネットを確認する

#### 日本輸入チーズ普及協会＞チーズの統計 【<http://www.jic.gr.jp/>】

チーズの紹介や年間チーズ消費量推移の統計が掲載されている。

#### 社団法人日本乳牛協会＞統計資料 【<http://www.jdia.or.jp/research/index.html>】

チーズの生産量は、月ごとにデータが掲載されており最新のもの確認できる。そのほか業界情報、イベント情報などもある。



## その他にもこんな質問がありました

Q： 鹿児島県の出水に唐津藩の領地があったことを示す資料がないか。

### ■事典

『藩史大事典 第7巻』(木村 礎／[ほか]編 雄山閣 1988年) 2階 C10 210.5/ハ

唐津藩の概観の中に、豊臣秀吉は旧波多氏の所領を没収し、蔵入地として代官に寺沢広高を任じた。その後、寺沢広高は大名として地位を確保し慶長3年(1598年)3月に薩摩の出水の所領を与えられたとある。

『国史大辞典 3 か』(国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1983年) 2階 C10 R210.03/コ

唐津藩の項目で「寺沢氏は文禄の役の後、波多氏の旧領の松浦郡東部6万3千石と薩摩出水郡2万石を賜り唐津に入部した」と記載されている。

### ■地方史関連

『佐賀県の歴史』(杉谷 昭／著 佐田 茂／著 山川出版社 1998年) 2階 B12 219.2/ヤ

唐津藩の成立の項目で「文禄三年、尾張国住人寺沢広高が大名に取り立てられ、上松浦に6万3032石余と薩摩国出水郡の2万石を領有することになった。」と記載されている。

『唐津市史』(唐津市史編集委員会／編 唐津市 1962年) 2階 K26 K238.2/382/カ

寺沢氏が波多氏没後に松浦郡6万3千石、薩摩国出水郡2万石を領していたとある。

『出水郡誌』(出水郡役所／編 名著出版 1973年) 2階 K26 K238.7/387/イ

文禄の役の際、島津忠辰は出水の精兵600を率いて出征したが病と称して上陸せず、秀吉の怒りに触れ小西行長の陣営にとらわれ死亡。秀吉は領地を没収して幕領としたのち、肥前唐津の城主寺沢広高に預けたことがわかる。

Q： 作曲家メンデルスゾーンの交響曲1番と2番について知りたい。

### ■音楽関連

『クラシック音楽作品名辞典 改訂版』(井上 和男／編著 三省堂 1996年) 2階 C13 R760.33/イ

メンデルスゾーンの交響曲の項に、交響曲第1番ハ短調、交響曲第2番変ロ長調「賛歌」、交響曲第3番イ短調「スコットランド」、交響曲第4番イ長調「イタリア」、交響曲第5番二短調「宗教改革」の記載あり。各作曲年、初演、構成と数行の解説あり。

『最新名曲解説全集 1 交響曲 1』(音楽之友社／編 音楽之友社 1979) 閉架書庫 760/ヤ

メンデルスゾーンの項目に、交響曲第1～5番が掲載されている。それぞれ「概説」(作曲の経過、初演、演奏時間、楽器構成)と「解説」(各楽章の解説等)が詳しく書かれている。メンデルスゾーンの交響曲には、交響曲第1～5番の前に12歳から14歳のときに作曲した12曲の交響曲があり、現在交響曲第1番と呼ばれている曲は、実際は13番目にあたる。

### ■インターネット

桐朋学園大学音楽学部>附属図書館>“資料について”の参考図書案内>1. 作品について調べるには  
>II 曲目解説 【[http://www.tohomusic.ac.jp/librarySite/reference\\_books/sakuhin.html](http://www.tohomusic.ac.jp/librarySite/reference_books/sakuhin.html)】

交響曲などのジャンル別に巻が分れ、それぞれ曲の概説、作曲の経緯、初演、出版、演奏時間、解説が豊富な譜例付で記されている資料として『最新名曲解説全集』が紹介されていた。

Q： フォルマントの波形がのっている資料はないか。

### ■言語学事典

『言語学百科事典』(デイヴィッド・クリスタル／著 風間 喜代三／監訳 大修館書店 1992年)  
2階 B1 R803.6/ク

フォルマントとは、人が音声を識別するために母音などを特徴づける要素となる強い周波数帯域のこと。すべての母音といくつかの子音がフォルマントを持っているが、フォルマントのパターンによって母音を区別したり、話者が違っても同じ母音であると認識できる。

サウンドスペクトログラム(音声分析機)の項目の中に、母音、半母音、破裂音や摩擦音のサウンドスペクトログラムとして現れる分析図の例とその解説が記載されている。それぞれフォルマントの部分が確認できる。

### ■音声・音響

『声の検査法 基礎編 第2版』(日本音声言語医学会／編 医歯薬出版 1994年) 2階 E9 496.9/コ

『言語聴覚士の音響学入門』(吉田 友敬／著 海文堂出版 2005年) 2階 E7 424/3

サウンドスペクトログラムの例がいくつか記載されている。

Q：昭和21年1月に「真相箱」という番組が放送されていたらしいが、その内容を知りたい。  
特に、中野正剛についてどのように放送されていたか。

■放送史

『20世紀放送史 年表』（日本放送協会／編 日本放送出版協会 2001年）2階 D21 699.21/ニ

昭和20年12月9日からNHKで「真相はかうだ」という番組が開始され、昭和21年に「真相箱」、昭和22年に「質問箱」へ番組名が変更されたことがわかる。

『20世紀放送史 上』（日本放送協会／編 日本放送出版協会 2001年）2階 D21 699.21/ニ

『日本放送史 上』（日本放送協会／編 日本放送出版協会 1965年）2階 D21 699.21/ニ

番組の内容、変遷について概略が説明されている。

『ドキュメント放送戦後史 1』（松田浩／著 双柿舎 1980年）2階 D21 699.21/マ

『ラジオの時代』（竹山昭子／著 世界思想社 2002年）2階 D21 699.21/タ

番組の特徴的な冒頭部分についての解説があり、参考文献も紹介されている。

■昭和史

『GHQ作成の情報操作書「真相箱」の呪縛を解く』（桜井よしこ／著 小学館 2002年）1階 50 B210.75/サ

『日本解体』（保坂正康／著 産経新聞ニュースサービス 2003年）1階 69 210.76/ホ

残っていたいくつかの「真相箱」の台本に基づき、当時の社会状況を考察した資料。中野正剛の自殺についての質問と、当時の回答が記載されている。

Q：プラスチック容器の国内生産量、消費量を知りたい。

■統計資料

『工業統計表 平成19年：品目編』

（経済産業省経済産業政策局調査統計部／編集 経済産業調査会 2008年）2階 C16 R505.9/コ

プラスチック容器、ボトルのデータがあるが、数量は記載なし。金額のみ。

■年鑑

『化学工業年鑑 2007年版』（化学工業日報社 2007年）2階 C3 R570.59/カ/ビジ/ホ

プラスチック生産実績はあるが消費の数値はなし。その引用文献である下記資料にあたる。

『紙・印刷プラスチック・ゴム製品統計年報 平成19年』

（経済産業省経済産業政策局調査統計部／編集 経済産業統計協会 2008年）2階 C16 R585.05/カ

プラスチック製品統計の中に容器の項目あり。生産量、消費量のデータが記載されている。

Q：白虎隊墓地と山川健次郎の関わりについて知りたい。

■歴史事典

『国史大辞典 14 や-わ』（国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1993年）2階 C10 R210.03/コ

山川健次郎 明治・大正時代の物理学者、教育家。1854年7月17日会津藩士山川尚江（のちに家老）の三男として会津若松に生まれる。戊辰の役でははじめ白虎隊に編入されたが、幼少すぎることと学問に専念させるといふ藩の意向で除隊させられた。1931年6月26日没。78歳。

■白虎隊関連

『会津白虎隊のすべて』（小椋山六郎／編 新人物往来社 2002年）1階 69 210.61/フ

白虎隊士墓碑建立の略年表があり、それによると山川健次郎の「白虎隊の墓前に広場を設け、そこへ真っ直ぐ上る石段の参道を造ろう」という構想をもとに工事が計画されたとわかる。朝日新聞主筆杉村楚人冠の批判記事に対して山川が反論し、何度かの紙面論争が行われた。

『白虎隊』（中村彰彦／著 文芸春秋 2001年）1階 69 210.61/フ

白虎隊を誠心誠意哀悼しつづけた人々によって造られた個々の墳墓や碑について記載されている。

■伝記関連

『男爵山川先生伝』（男爵山川先生記念会／編集 岩波書店 1940年）閉架書庫 289/ヤ

旧藩士の慰霊、白虎隊墳墓の改良工事、イタリア・ムッソリーニ首相が白虎隊碑を献納するに至った経緯など。

『男爵山川先生遺稿』（故山川男爵記念会／編集 岩波書店 1937年）閉架書庫 289/ヤ

杉村楚人冠が白虎隊墓地改良工事について書いた批判記事に対する山川健次郎の弁明が収録されている。

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



## 図書館活用術 ～配架場所について～

レシートに印字される「配架場所」ってなに？

資料情報票には、「配架場所」が印字されています。これは、大きく1階、2階、閉架書庫に分けられます。「閉架書庫」と印字されていたら、書庫に入っている本ということです。書庫にはスタッフ以外は入れませんので、1階、2階のカウンターにレシートを出して、取り寄せてください。また、「2階・郷土・閉架（逐刊）」「行政資料閉架」と表示されていたら2階のレファレンスカウンター4（郷土資料コーナー）に、「映像閉架 A」と表示されていたら1階ビデオライブラリー・カウンターに相談してください。その他は、みなさんが直接資料に触れることができる場所です。ただし、「状態：貸出中」と印字されていてその場所がないことがありますのでご注意ください。それでは、閉架書庫以外の配架場所について説明しましょう。

### 【1階】

＊「子ども」と表示。

子どもの文学、子ども向けにやさしく書かれたさまざまな分野の本、絵本、紙芝居などを配架している棚です。棚番号1～24にあたります。

＊「1階・児研」と表示。

児童図書や子どもの読書を研究するのに役立つ資料。子どもの発達、教育、文化などについての専門書。モデル児童図書などをおいています。棚 35～38にあたります。

＊「1階・ポピュラー」と表示。

ここには貸出を前提に、話題性、時事性などに考慮して収集した本を中心においている棚になります。棚番号51～86、89にあたります。そのうちの棚番号78～85は雑誌コーナーです。

＊「1階映像図書」と表示。

ビデオライブラリーのの一部として、映画史・映画論などの図書資料があります。棚は、90～92です。「映像図書」と「映像閉架」にある本は、貸し出しできません。

### 【2階】

＊「2階」と表示。

2階の本は、主題別部門と呼ばれ、A：国際資料、B：人文科学、C：一般参考、D：社会科学、E：自然科学にわけられています。更に、A～Eの部門の中で、概説書、評論、実用書、専門書などを集めている「一般図書」と、目録、索引、辞典、事典、年鑑などを集めている「参考図書」の棚に分けられています。フロアの西から東に向かって、A～Eのエリアが順番に並んでいます。

（棚番号）

「国連」A1～A3、A7～8 「国際」A4～6、A9～A22 「人文科学」B1～B25

「一般参考」C1～C22 「社会科学」D1～D21 「自然科学」E1～E15

※また、その他に2階には、「2階・地図」「2階・雑誌」「2階・新聞」という表示もあります。

＊「2階・郷土」と表示。

ここには、郷土福岡に関する資料を中心に、九州各県および山口県の地域資料や福岡にゆかりの作家や作品に関する資料等があるエリアです。福岡に関することを調べたいときは、是非ご利用ください。棚番号は、K1～K38になります。

＊「行政資料」と表示。

福岡県、福岡市を中心に九州各県および山口県の行政機関が作成した刊行物を収集しています。



## 秋の入り口……夏のなごい

楽しかった夏休みが終わり、季節は秋になりますが、9月はまだまだ残暑を感じます。体調を壊さないよう、水分補給を心がけてください。図書館では、水濡れなどで資料を傷めることがないように、所定の飲食コーナーでお願いします。

紙面の都合により、「今月の一冊！」のコーナーをお休みしました。